

今号に「ぐんま広報7月号」が折り込まれています。ぜひご覧ください。

群馬県議会だより 第101号

題字は群馬県立高崎工業高等学校2年生 書道部 古川 美侑さんの書道作品です

発行/群馬県議会 編集/県議会図書広報委員会
〒371-8570 前橋市大手町1-1-1 TEL 027-226-4131 (政策広報課)



桐生八木節まつり (桐生市)

歴史ある「桐生祇園祭」と郷土芸能「八木節」を中心としたまつりで、多くの観光客が訪れます。期間中は市内各所に櫓が設置され、何重にも踊りの輪が広がり、熱気と興奮に包まれます。今年は、8月2日(金)、3日(土)、4日(日)に開催される予定です。

第2回定例会のあらまし

▶令和6年第2回定例会は、5月24日から6月17日までの25日間にわたって開催されました。

▶議案

知事からは、ツキノワグマによる人身被害の発生を踏まえた麻酔銃による不動物経費の支援や、GIGAスクール構想で整備された児童生徒1人1台端末の更新費用を補助する経費等、**1億1,897万円を増額する一般会計補正予算案**や副知事及び監査委員の選任など計**20議案**が提出されました。

議会からは、特別委員会の設置に係る議案が発議されました。

▶議長・副議長選挙及び各委員会委員の選任

5月24日の開会日には、特別委員会の設置、議長・副議長の選挙、常任委員会・議会運営委員会及び特別委員会の委員の選任が行われました。(2面及び4面参照)

▶質疑及び一般質問

12人の議員による質疑及び一般質問が行われ、県政全般について活発な議論が交わされました。(3面参照)

▶常任委員会・特別委員会

各常任委員会、各特別委員会が開催され、付託議案や所管する事項などについて審査を行いました。

▶全員協議会

副知事の選任を議題として、議員全員で情報を共有するため6月12日に全員協議会を開催し、知事及び関係職員に説明を求め、質疑を行いました。

※全員協議会：地方自治法等により設置された、議員全体の協議や調整を行う場

▶議決

議決は、5月24日及び6月17日に行われました。知事から提出された**20議案**は、全て**可決・承認・同意**されました。議会から発議された**1議案**は、**可決**されました。また、**1件の請願**が一部採択されました。

▶可決された主な議案

○大沼キャンプフィールド及び赤城ランドステーションの設置及び管理に関する条例

請願・陳情をご存じですか？

皆さんの意見や要望を県の政策に反映させる大切な制度として、県議会への請願・陳情を活用してみませんか？

県の仕事についてご意見・ご要望のある方は、国籍や住所に関係なくどなたでも県議会に請願・陳情を提出することができます。

詳細については、右の二次元コードからご確認ください。



令和6年度 議会構成決まる

議長・副議長、各常任委員会、各特別委員会(4面参照)などの議会構成が決まりました



議長・副議長就任記者会見を行いました



5月24日に第98代議長に就任した須藤和臣議員(写真左)と、副議長に就任した金井康夫議員(写真右)が記者会見を行いました。
須藤議長は、「多様な意見がある中で、調整力を発揮できるように最善を尽くしたい」と抱負を述べたほか、政治を志したきっかけや、今後取り組みたいことなどについて、記者の質問に答えました。

群馬県議会議長



須藤 和臣
(自・館林市・4期)

群馬県議会副議長



金井 康夫
(自・沼田市・4期)

CHECK!

各議員紹介ページはこちらから!

50音順・選挙区別・党派別・委員会別などから検索できます!



議員氏名
(党(会)派名・選挙区・期数)

【党(会)派名】
自=自由民主党、つ=つる舞う
リ=リベラル群馬、公=公明党
共=日本共産党、創=創生会、
維=群馬維新の会

※令和6年6月17日(第2回定例会閉会日)現在

総務企画常任委員会

新たな重要施策の企画・立案、情報発信、自主財源の伸長、危機管理、地域振興、芸術文化・スポーツの振興などのほか、他の常任委員会の所管に属さない事項について審査(調査)を行います。

委員長

副委員長



亀山 貴史
(自・桐生市・2期)



松本 隆志
(自・館林市・1期)



酒井 宏明
(共・前橋市・4期)



安孫子 哲
(自・前橋市・4期)



薬丸 潔
(公・太田市・4期)



大和 勲
(自・伊勢崎市・3期)



井田 泰彦
(つ・桐生市・3期)



高井 俊一郎
(自・高崎市・2期)



鈴木 敦子
(リ・高崎市・2期)



今井 俊哉
(自・太田市・1期)

健康福祉常任委員会

消費者行政の推進、私学振興、少子化対策・保健医療対策の充実、社会福祉・社会保障の充実、食品の安全確保などについて審査(調査)を行います。

委員長

副委員長



秋山 健太郎
(自・太田市・2期)



須永 聡
(自・伊勢崎市・1期)



井田 泉
(自・佐波郡・5期)



加賀谷 富士子
(リ・伊勢崎市・3期)



森 昌彦
(自・邑楽郡・2期)



入内島 道隆
(自・吾妻郡・2期)



粟野 好映
(つ・安中市・1期)



大沢 綾子
(共・高崎市・1期)



中島 豪
(自・高崎市・1期)

環境農林常任委員会

環境対策、林業振興対策、食料・農業・農村振興対策、農林漁業災害対策などについて審査(調査)を行います。

委員長

副委員長



牛木 義
(自・甘楽郡・2期)



追川 徳信
(自・高崎市・2期)



久保田 順一郎
(自・邑楽郡・7期)



狩野 浩志
(自・前橋市・6期)



あべ ともよ
(つ・太田市・5期)



金井 康夫
(自・沼田市・4期)



宮崎 岳志
(維・前橋市・1期)



水野 喜徳
(自・吾妻郡・1期)

産経土木常任委員会

中小企業の振興、労働者支援と労働環境整備、観光物産の振興、道路・橋梁の整備促進・維持管理、河川・砂防対策の促進、災害復旧対策などについて審査(調査)を行います。

委員長

副委員長



松本 基志
(自・高崎市・2期)



鈴木 数成
(自・前橋市・1期)



星野 寛
(自・利根郡・7期)



後藤 克己
(リ・高崎市・5期)



井下 泰伸
(自・伊勢崎市・4期)



伊藤 清
(自・安中市・3期)



穂積 昌信
(自・太田市・3期)



金沢 充隆
(つ・藤岡市・多野郡・2期)



丹羽 あゆみ
(創・みどり市・1期)



清水 大樹
(公・高崎市・1期)

文教警察常任委員会

教育施設の整備促進、教育体制の確立、交通事故防止対策、高齢者犯罪対策などについて審査(調査)を行います。

委員長

副委員長



大林 裕子
(自・北群馬郡・2期)



矢野 英司
(自・富岡市・2期)



橋爪 洋介
(自・高崎市・6期)



星名 建市
(自・渋川市・5期)



水野 俊雄
(公・前橋市・5期)



金子 渡
(つ・渋川市・4期)



川野辺 達也
(自・邑楽郡・3期)



本郷 高明
(リ・前橋市・3期)



斉藤 優
(自・伊勢崎市・2期)



相沢 崇文
(自・桐生市・2期)

CHECK!

委員会ってなに?

県の仕事は、非常に幅広く、複雑化しており、会期中の本会議の中だけで、たくさんの議案や必要な議決事項をきめ細かく審議することは困難です。そこで、これらを効率よく審議するため、専門的かつ詳細に審査する議会の機関として、少人数の議員で構成する委員会が設置されています。委員会には常任委員会と特別委員会があり、群馬県議会では現在5つの常任委員会と4つの特別委員会が設置されています。

質疑及び一般質問

令和6年5月30日、31日、6月4日に開催された質疑及び一般質問では、次の議員が質問を行いました。各議員の質問の中から1問をピックアップし、その要旨を掲載します。

CHECK! 白熱議論を映像でご覧ください!

下の各議員の横にある二次元コードから、掲載の質疑及び一般質問の映像を見ることができます

5月30日(木)



森 昌彦 自由民主党 (邑楽郡)



▶ 県立小児医療センターの移転について

Q 今後のスケジュール及び移転後の北毛地域における小児・周産期医療体制の確保について、県の考えと今後の取組を伺いたい。

A 知事

令和6年度中に「再整備マスタープラン」の策定を行い、令和9年度までに実施設計を終了させ、その後、建設工事に着手したい。北毛地域の小児救急患者を24時間365日受け入れる体制の構築や、妊婦の救急搬送体制の強化等について検討し、小児医療センターが渋川市から移転した後も、北毛地域の皆さまが安心できる小児・周産期医療体制を確保できるよう、全力で取り組んでまいります。

5月31日(金)



相沢 崇文 自由民主党 (桐生市)



▶ きめ細やかな防災情報の発信について

Q 居住地以外の場所にいる住民や県外からの観光客が速やかに避難行動を取るための防災情報の発信が重要であるが、群馬県の取組はどうか。

A 危機管理監

県や市町村では気象情報、避難及び避難場所に関する情報を、防災無線や防災アプリ等で住民に周知している。今後の取組として、県民には群馬県公式LINEアカウント「群馬県デジタル窓口」を利用して、居住地以外の市町村にいる場合にも防災情報を入手できるよう周知したい。また、旅行者等に対しては、観光ホームページに防災情報サイトへのリンクを貼るなど防災情報へのアクセスがしやすい工夫を行いたい。

6月4日(火)



秋山 健太郎 自由民主党 (太田市)



▶ 半導体企業の誘致について

Q 国では半導体産業の復活を目指し基本戦略を打ち立てたが、半導体企業誘致についての知事の考えを伺いたい。

A 知事

群馬県内には半導体のサプライチェーンを支える素材や製造装置の重要パーツを製造し、世界的にも大きなシェアを持つ企業が数多く存在しており、このような企業をしっかりと支援していくことが重要である。引き続き、半導体関連企業の大規模投資案件を呼び込んでいくため、自らトップセールスを行うほか、企業の投資を応援するスペシャルチームを作り、対応してまいります。



金沢 充隆 つる舞う (藤岡市・多野郡)



▶ 県立学校におけるエアコン整備について

Q 特別教室及び体育館のエアコン整備について、現状と今後の取組を伺いたい。

A 教育長

高校の普通教室はエアコン設置率100%であるが、特別教室は41%である。現在、使用頻度が高い教室319室に設置を進めており、令和6年度末において設置率57%となる見込みである。また、体育館は現在、設置率4%で極めて低い状況であるが、熱中症対策に加えて避難所利用時の環境改善にもつながることから、令和10年度までに全ての県立学校の体育館への必要性を検討し、順次設置を進めていく。



水野 俊雄 公明党 (前橋市)



▶ ネイチャーポジティブ(自然再興)^(※1)について

Q ネイチャーポジティブについて、県としてどのように捉え、取り組んでいく考えか伺いたい。

A 知事

群馬県は、県土の3分の2を森林が占め、豊富な水資源と多種多様な動植物が息づく生物多様性に恵まれた地域であり、これまでもその自然環境を守り、育む取組を進めてきた。今後は、県の施策全般にわたりネイチャーポジティブの視点を加えていくとともに、企業には、経営活動にその考え方が組み入れられるよう変革を促し、官民共創で生物多様性と経済の好循環を実現していきたい。



金子 渡 つる舞う (渋川市)



▶ 介護福祉士修学資金貸付事業について

Q 外国人留学生を含め今年度介護福祉士養成施設に入学した全員に、介護福祉士修学資金を貸し付けることができる十分な財源があるか伺いたい。

A 福祉局長

介護福祉士修学資金貸付事業は、介護福祉士養成施設に在学中の学生に、修学資金を貸与し、卒業後、介護福祉士として県内事業所で原則5年間介護等の業務に従事した場合、返済を免除するものである。今年度の入学者全員が貸与を希望したとしても、対応可能な財源を確保できる見込みである。より多くの学生がこの制度を活用していただき、介護人材の確保につなげてまいります。



牛木 義 自由民主党 (甘楽郡)



▶ こんにやくの需要拡大に向けた取組について

Q こんにやく産業を守るために新たな需要拡大が必要と考えるが、県のこれまでの取組と今後の対応について伺いたい。

A 農政部長

群馬県は、大手企業と連携した商品販売や、新たな販路として積極的に輸出に取り組んでいる。県内大学では、こんにやくにも含まれる機能性成分で、尿路感染症の予防効果が期待されるマンノースや、肌の保湿効果が期待されるセラミドの研究が進められている。今後は、県内大学と生産者の意見交換の場を設けるなど、関係者の連携を深め、新たな需要拡大に向けて取り組んでまいります。



大林 裕子 自由民主党 (北群馬郡)



▶ インクルーシブ教育^(※2)を進める中での人材確保への支援について

Q 既に可能な教科においては共に学んでいるが、今後さらに充実するために、障害のある児童・生徒への十分な支援が重要と考えるがいかがか。

A 教育長

現在、各県立特別支援学校の教員を「専門アドバイザー」として位置づけ、小中学校へ助言等を行っているほか、必要に応じて医師や心理の専門家を派遣する支援体制を整えている。モデル校では、インクルーシブな授業づくり全体を統括する「カリキュラム・マネージャー」や、ボランティアを派遣する予定である。今後は、適切な相談体制や教員の配置についても検討してまいります。



亀山 貴史 自由民主党 (桐生市)



▶ 繊維産業の生産維持の支援について

Q 担い手確保や設備の老朽化など、繊維産業が抱える課題をどのように認識しているか。また、どのような生産維持支援をしているか伺いたい。

A 産業経済部長

織機メーカーの廃業などにより織機部品の不足が深刻化していることや、従業員の高齢化が大きな課題となっている。県では、産業技術センターの3D技術を応用した織機部品の設計図のデータ化、人手不足解決のためのAIを用いた織物自動検査装置の開発、人材育成のための実習指導等を行っている。今後は、産地や企業を技術面でサポートし、繊維産業を支えていきたい。



鈴木 敦子 リベラル群馬 (高崎市)



▶ ギャンブル依存症について

Q 有名人のギャンブル依存症が大きな話題になったが、群馬県への相談数等の推移と支援の現状について伺いたい。

A 福祉局長

こころの健康センターや保健所等への相談件数は、平成30年度の96人から令和4年度には142人へと、大幅に増加している。県では、相談や家族教室、普及啓発等に取り組んでいくとともに、ギャンブル依存症治療の中核となる「治療拠点機関」などの選定を行い、県民が身近な場所で適切な医療を受けられる体制を整備し、当事者やその家族に寄り添った支援体制を構築してまいります。



須永 聡 自由民主党 (伊勢崎市)



▶ 「埴輪王国ぐんま」に係る県の取組について

Q これまでの実績と今後の取組について伺いたい。

A 地域創生部長

これまで、埴輪の人気投票「HANI-1グランプリ」の開催、埴輪ゲーム「HANI-アプリ」の配信、埴輪ガイドブック「HANI-本」の出版や、民間事業者と連携した商品開発にも取り組んできた。今後は、埴輪を巡るツアーの実施や、子ども向けの企画などを検討したい。今年の秋に東京国立博物館で開催される埴輪の特別展「埴輪王国ぐんま」をPRする機会と捉え、インバウンド観光にもつなげてまいります。



橋爪 洋介 自由民主党 (高崎市)



▶ ユネスコ「世界の記憶」である上野三碑の金井沢碑について

Q 金井沢碑が、令和8年に建立1300年を迎える。県として記念事業を実施してもらいたい。どうか。

A 知事

上野三碑は、1300年もの長い年月の間、地域の人々によって大切に守られてきた極めて重要な歴史資料である。群馬県としては、金井沢碑に刻まれた歴史的な価値について、改めて知ってもらうための記念講演会や、群馬県立歴史博物館での金井沢碑をテーマにした企画展の開催など、建立1300年記念事業の実施について検討したい。また、高崎市や関係団体と連携し、価値や魅力を発信していきたい。

※1 ネイチャーポジティブ…自然を回復軌道に乗せるため、生物多様性の損失を止め、反転させること
 ※2 インクルーシブ教育…障害の有無にかかわらず、全ての子どもがともに学ぶ仕組みのこと



4つの特別委員会が設置されました

特別委員会は、県政の特に重要な特定事件を審査するために設置し、議会としての意見・提案をまとめます。

災害対応力強化に関する特別委員会

付議事件

- ▶災害時の対応強化に関すること（医療・福祉含む）
- ▶防災・減災に関すること
- ▶災害レジリエンスの強化に関すること
- ▶県土強靱化に関すること
- ▶食料確保に関すること



委員構成

- ◎井田 泉(自) ○森 昌彦(自) 伊藤 清(自) 穂積 昌信(自)
加賀谷富士子(リ) 松本 基志(自) 金沢 充隆(つ) 追川 徳信(自)
須永 聡(自) 水野 喜徳(自)

スポーツ・文化の振興に関する特別委員会

付議事件

- ▶スポーツの推進に関すること（eスポーツ含む）
- ▶湯けむり国スポ・全スポぐんまに関すること（施設整備含む）
- ▶健康増進に関すること
- ▶観光、温泉文化の振興に関すること
- ▶伝統文化の支援に関すること



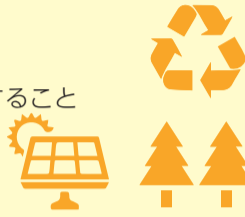
委員構成

- ◎橋爪 洋介(自) ○入内島道隆(自) 狩野 浩志(自) 水野 俊雄(公)
金子 渡(つ) 川野辺達也(自) 本郷 高明(リ) 大林 裕子(自)
矢野 英司(自) 亀山 貴史(自) 栗野 好映(つ) 今井 俊哉(自)

循環型社会構築に関する特別委員会

付議事件

- ▶廃棄物処理に関すること
- ▶再生可能エネルギー・グリーンイノベーションに関すること
- ▶森林資源の活用に関すること
- ▶環境負荷低減・資源循環型農業に関すること
- ▶物価高騰対策に関すること



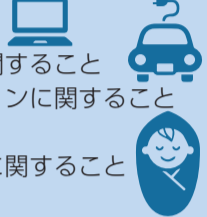
委員構成

- ◎星野 寛(自) ○相沢 崇文(自) 後藤 克己(リ) 井下 泰伸(自)
薬丸 潔(公) 井田 泰彦(つ) 高井俊一郎(自) 牛木 義(自)
鈴木 数成(自) 丹羽あゆみ(創) 松本 隆志(自) 大沢 綾子(共)

次世代産業・人材確保に関する特別委員会

付議事件

- ▶次世代産業（デジタル・クリエイティブ産業）の振興に関すること
- ▶人材の確保・育成に関すること
- ▶交通イノベーションに関すること
- ▶人口減少対策・子育て支援に関すること
- ▶教育（非認知能力の育成、インクルーシブ教育の推進）に関すること
- ▶多様性社会に関すること



委員構成

- ◎久保田順一郎(自) ○斉藤 優(自) 星名 建市(自) あべともよ(つ)
酒井 宏明(共) 安孫子 哲(自) 大和 勲(自) 秋山健太郎(自)
鈴木 敦子(リ) 宮崎 岳志(維) 清水 大樹(公) 中島 豪(自)

【凡例】

◎は委員長、○は副委員長
自=自由民主党、つ=つる舞う、リ=リベラル群馬、公=公明党
共=日本共産党、創=創生会、維=群馬維新の会

※令和6年6月17日(第2回定例会閉会日)現在



その他の委員会構成

議会運営委員会

議会がスムーズに運営できるよう、議会運営の全般について協議を行います。

- ◎安孫子 哲(自) ○高井俊一郎(自) 狩野 浩志(自)
星名 建市(自) 水野 俊雄(公) あべともよ(つ)
井下 泰伸(自) 金子 渡(つ) 伊藤 清(自)
本郷 高明(リ) 穂積 昌信(自) 斉藤 優(自)
森 昌彦(自)

図書広報委員会

議会の広報、議会図書室の運営について協議を行います。

- ◎相沢 崇文(自) ○矢野 英司(自) 加賀谷富士子(リ)
松本 基志(自) 栗野 好映(つ) 須永 聡(自)
鈴木 数成(自) 松本 隆志(自) 清水 大樹(公)
中島 豪(自)

議会基本条例推進委員会

議会基本条例の理念を実現するため、議会改革等について協議を行います。

- ◎星名 建市(自) ○亀山 貴史(自) 井下 泰伸(自)
薬丸 潔(公) 伊藤 清(自) 穂積 昌信(自)
井田 泰彦(つ) 大林 裕子(自) 森 昌彦(自)
高井俊一郎(自) 追川 徳信(自) 鈴木 敦子(リ)

議員異動のお知らせ

- 栗野 好映 議員 安新会 → つる舞う (令和6年4月24日付)
神田 和生 議員 自由民主党 → 辞職 (令和6年5月2日付)
安孫子 哲 議員 自由民主党 → 安政会 (令和6年6月19日付)



議会図書室について

一般の方もご利用いただけます。

- ◇場所 議事堂1階南側(前橋市大手町1-1-1)
- ◇利用時間 平日の午前8時30分から午後5時15分まで
- ◇図書・資料の貸出し 期間:2週間 冊数:3冊以内
- ◇注意事項



群馬県議会図書室は地方自治法の規定に基づき、議員の調査研究のため、設置されています。議員の利用を妨げない範囲での利用になります。学習での利用はご遠慮ください。

群馬県議会ホームページには、新着図書案内も掲載しています。ぜひご覧ください。



県議会だより電子書籍版は、スマートフォン等でご覧いただけます。音声読み上げ機能(10言語)にも対応しています。



過去の県議会だよりは、こちらからご覧ください。



県議会ホームページ [群馬県議会](#) 検索

群馬県議会YouTube

県議会の最新情報は公式SNSでも発信しています。

群馬県YouTube公式チャンネルtsulunon



- 「県議会だより」は年4回発行しています。次号は、令和6年11月3日(日)発行予定です
 - 「県議会だより」のご意見については、政策広報課へお寄せください
- ☎ 027-226-4131 FAX 027-221-8201 ✉ giseisaku@pref.gunma.lg.jp

令和6年第3回定例会のご案内

会期は9月19日から12月13日までの予定です。

テレビやインターネットによる中継をしています。ぜひご覧ください。
本会議・委員会は、どなたでも傍聴することができます。

月日	曜日	議事予定	月日	曜日	議事予定
9月19日	木	本会議 (前期開会・提案説明)	10月25日	金	決算特別委員会 (総括質疑・採決)
25日	水		30日	水	本会議 (決算委員長報告・議決)
26日	木	本会議 (質疑及び一般質問)	11月25日	月	本会議 (後期開会・提案説明)
30日	月		28日	木	
10月2日	水	常任委員会	29日	金	本会議 (質疑及び一般質問)
3日	木		12月3日	火	
7日	月	特別委員会	5日	木	常任委員会
10日	木	本会議 (委員長報告・議決・決算提案説明)	6日	金	
16日	水	決算特別委員会 (分科会)	10日	火	特別委員会
17日	木		13日	金	本会議 (委員長報告・議決・閉会)

※会期は予定ですので、変更される場合もあります(開会はおおむね午前10時からです)

県議会中継

テレビ 群馬テレビ 午前10時～〈生中継〉

本会議(質疑及び一般質問)をご覧ください。



インターネット 県議会ホームページ【議会中継】
(生中継・録画)

本会議(全日程)と決算特別委員会総括質疑をご覧ください。



スマートフォンでの
視聴はこちらから↑